



“平成25年は第二ステージへの年”

～～10周年をバネに更なる飛躍を～～



平成25年を迎え、新年の集いを兼ねて1月19日(土)に八王子労政会館で盛大な八王子市民活動協議会の「創立10周年記念パーティー」を開催することが出来ました。石森市長をはじめ多くの来賓、会員の方々に参加していただき、10年間の歴史を振り返り感慨ひとしおでした。協議会の10年史「10年の歩み」も出来上がり、当日配布させていただきました。

協議会の使命は八王子の市民活動の活性化と地域の発展に寄与することです。10年という節目の年は、20周年に向けての第二ステージの出発点です。この使命を再確認し、中間支援団体としての役割を果たしていきたいと念願しております。八王子には法人格取得のNPOが約250団体あり、それに倍する未取得の団体があります。急速に発展してきた八王子の市民活動を支え、行政との協働、市民活動団体との連携を増強していくべく活動を展開していきます。

1月の10周年記念パーティーに引き続き、2月2日(土)には恒例の第12回「お父さんお帰りのなさいパーティー」(略称:オトパ)を、更に3月16日(土)には第3回NPO八王子会議をいずれも八王子労政会館で開催いたします。

平成25年6月に「八王子市市民活動支援センター」が設立10周年を迎えますので、記念行事を検討しています。また、東京都の新しい公共事業として2年間の助成金を受けて展開してきた「八王子NPOパワーアップ講座」は、今後独自の企画で進めてまいります。このほか、定例行事となっている秋の東京高専「サイエンスフェスタ」への協力、八王子いちょう祭りでの「わくわく広場」の活動等は多くの市民活動団体や会員の皆さんの協力を得て進めてまいります。

理事をはじめ会員の皆さん、連携団体の皆さん、よろしくお願い致します。

八王子市民活動協議会理事長 石井 利一

八王子市民活動協議会 10周年記念パーティー 「新春の集い」は盛会に終わりました

八王子市民活動協議会は、平成24年11月に創立10周年を迎えました。それを記念して協議会は10年の歴史を刻む「八王子市民活動協議会 10年の歩み」を発刊するとともに、平成25年1月19日(土)に労政会館において記念祝賀会を催しました。当日は石森市長をはじめ多くの来賓にご参列いただき盛会に終了することができました。



10周年を記念した今回の新春の集いでは、この10年の振り返りとともに、設立以来の団体会員17および10名の個人会員を功労者として表彰いたしました。(受賞者は4面に明細してあります)

NPOの新たなステージ「連携」

～多様なセクターが織りなすこれからのまちづくり～

第3回 NPO 八王子会議
平成 25 年 3 月 16 日(土)
東京都八王子労政会館

「NPO 八王子会議」では、第 1 回“市民活動の「いま」と「これから」、第 2 回“新しい公共”、「協働」の担い手としての NPO のあるべき姿”をテーマに、様々な市民活動における課題の共有、資質の向上など時代、地域、人々の要請に応えるべく、そのあるべき姿を学ぶことができました。

しかし、現在、社会を取り巻く環境は複雑で、制度や思惑、立場が絡み合い、一つの手法やアプローチでは解決が難しく、また、社会のニーズに充分応えられていないという状況も出現しています。

そこで、今こそ多様なステークホルダーが「連携」して、ミッションの達成に向かうべき時であると考え、第 3 回 NPO 八王子会議では、認定 NPO 法人代表理事早瀬昇氏の「NPO と様々なセクターが織りなすこれからのまちづくり」を基調講演とし、地域課題解決に向かって、「NPO の新たなステージ連携」をテーマに開催します。

また、会議の分科会では、高齢化が進行する中、ある地域での「買い物難民」支援を想定した模擬円卓会議の開催、ワールドカフェ方式で“ずっと住み続けたいまちをつくるのは私たち”をテーマに参加者が語り合うしゃべり場、そして、「ファンドレイジング」の基礎を学び、寄付集め、助成金獲得など活動の基盤強化手法を学びます。

是非、多くの分野の方々に参加していただきたいと願っています。



<東京都新しい公共支援事業>

「八王子 NPO パワーアップ事業」の取り組み



NPO パワーアップ講座の平成 24 年度分は好評裏に修了しました。現在は今年度実施結果のまとめと来年度開催に向け改善案の検討を進めています。



- 1) 東京都新しい公共支援事業モデル事業中間報告会で発表報告事業に選ばれ、1 月 8 日国分寺労政会館で発表しました。
審査委員の方から、NPO のパワーアップを地元で開催するのは必要だねと評価いただきました。150 人の会場が満杯でした。
- 2) 来年度パワーアップ講座改善案検討中です。
個人も受講対象に加えることで、受講者数増と併せ、団体メンバーと長期に行動を共にした個人が、受講団体に加入するマッチング効果も期待しています。その他にもいろいろ改善を行います。ご期待ください。

3) NPO パワーアップ講座 OB 情報交換会

1 月 17 日、15 名の皆様に参加していただき修了式以来の会合を持ちました。事務局よりの報告に引き続き、昨年 12 月に法人格を取得された NPO 法人すまいるカフェ様の報告と設立記念講演会の案内を聞きました。今年度中に会計講座のフォローアップを実施することを決め散会しました。今後も積極的に情報交換し交流を深めます。「八王子 NPO パワーアップ事業」のホームページをご覧ください。

<http://power-up802.jimdo.com/>



会員訪問

市民活動協議会の会員を
紹介します 第3回

団体会員訪問も3回目になりました。今回は協議会創設期から会員である「NPO 法人 21 世紀協会」と「NPO 法人日本ウェルネット」を訪ねて、現在の活動や今後の課題、ご苦労話などをお聞きしました。

<NPO 法人 21 世紀協会>

〒193-0832 八王子市散田町 2-68-14



<http://www.21ca.ac/>

1990年2月、10人の仲間とともに創設した21世紀協会は、フィリピンミンドロ島のマンニャン族の人々の支援を主な活動としています。「1989年ベルリンの壁が崩壊し東西問題の次は南北問題が世界の争いの種になるだろうと思った時、貧困の問題は教育問題だと考え、教育支援をすることを目的としました。」という池田晶子理事長。1999年にはNPO法施行と同時に全国で6番目に認証NPOとなる。池田理事長の先見性とスピード性は目を見張るものがあると言えるでしょう。一昨年改正NPO法が成立するといち早く認定NPOにも認定されました。

フィリピン・マンニャン族は世界で最も貧しい人々でフィリピン国内でも差別をうける人々です。当初は就学支援として奨学金を出していましたが、お金での支援は有益ではないと気づき、学校建設、教師派遣、寮運営と教育に関するワンセットの支援を行うようになりました。その後、更に教育を普及するためには家庭の支援が必要と考え遊牧民族だったマンニャンの人々に農業の普及支援を始めました。この地で活動



を始めて22年、2011年にはマンニャン族による公式協同組合の設立にいたりました。

そしてなにより嬉しいことは、それを運営する人たちの多くが21世紀協会の元奨学生たちです。少しずつですが人材が育ち世代交代が進んでいます。

「私たちの仕事は自立を促す援助、背中を押してあげることだと思っています。」と微笑んだ池田理事長の言葉が印象に残りました。

<NPO 法人日本ウェルネット>

〒193-0931 八王子市台町 4-45-17 飛鳥ビル2F

TEL:042-669-2728

<http://japan-wenet.net.jp>

日本ウェルネットは2000年2月に設立し同年10月にはNPO法人となり、協議会と同様10年の歴史



を歩んできました。笑顔が素敵な福田理事長にお話をうかがいました。

日本ウェルネットは「心とからだの健康と生きがい」をいつまでも持ち続け生涯にわたり社会参加できるよう、高齢者・障害者の自立支援とコミュニティ活動を行い、社会福祉の向上、環境保全をはじめとする地域社会の快適な生活環境づくりに取り組み、広く社会に貢献すること」を目的に活動しています。具体的な事業としては・こころのカウンセリングセミナー・精神保健講座・障害者のガイドヘルパー養成研修（全身性障害、知的障害、視覚障害者に各々対応）・精神障害者のトータルケアプラン事業等があります。

「会社人間だった私が会社を退職した後、これから自分に何ができるのかと考えたとき、自分が会社で社会で何が不満だったかを考えた。健康診断など体の健康福利には会社としても積極的に取り組んでいたが、心の問題（うつ）には及び腰でありいわばタブー視していた。心のスペシャリストが不足している、これが私の人生でやり残したことだと思った」と語る理事長。

現在日本では毎年3万人を超える自殺者があり、うつ病患者は急増しています。また幼児や高齢者、障害者等弱者に対する虐待等もメンタルヘルスの不調が影響しているとも言われています。医療が発達して国民の平均寿命は著しく向上しましたが、だからこそ今、こころの健康づくりが重要です。日本ウェルネットは心の問題を中心に活動を続けていきます。

★ 会員情報 ★

八王子東京パイロットクラブの活動案内

八王子東京パイロットクラブは、「友情と奉仕」をモットーに脳障害者を支援する団体です。活動は下記の組織により運営されております。皆様のご支援ご協力を切にお願いいたします。

詳しくはホームページをご覧ください。

- ①メンバーシップ部（会員の維持増強の活動）
- ②プロジェクト部（地域社会への奉仕活動）
- ③資金調達部（奉仕活動のための資金調達）

http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/aa_1P_home_holder/1HP-pilot/index.html

公益社団法人

八王子市シルバー人材センターの案内

高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、知識及び経験に応じた就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与しています。

下記により情報を検索可能です。ぜひご利用ください

- ①仕事を頼みたい方
- ②会員になりたい方
- ③センター情報
- ④会員のページ



<http://www.sjc.ne.jp/hachioji-sc/index.htm>

八王子市民活動協議会 創立10周年記念ロゴマーク公募要項について

協議会では、平成24年に創立10周年を迎えました。そこで、活動団体や市民の方々に協議会を広く知っていただき、親しんでいただくためにロゴマークを新たに募集いたします。

採用された作品は、当団体の諸活動や関連事業などに積極的に使用する予定です。皆様のお応募を心よりお待ちしております。

問合せ 八王子市民活動協議会 事務局（三橋）
 電話 042-646-1626
 URL <http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/>

- ①応募資格 どなたでも応募できます
- ②募集作品 協議会の活動のイメージを高め、活動を理解できるようなロゴマーク
- ③募集期間 1月20日～3月10日*当日消印有効
- ④賞品 1点 10,000円（図書券）
- ⑤詳細は協議会ホームページをご覧ください

現在使用中のもの



八王子市民活動協議会 功労者表彰名簿

創立10周年記念パーティーにおいて下記表彰規定に基づいて今年度の功労者表彰を行いました。

（表彰規程抜粋）表彰は前年度末までに通産10年に亘って正会員であり、且つ、表彰当日の会員であること。2回目の表彰は次の10年度を経過した際に行なう。

<団体会員（敬称略）>

NPO 法人 長寿社会を考える会
 認定 NPO 法人 21世紀協会
 NPO 法人 市民ユニットりぼん
 NPO 法人 八王子子ども劇場
 NPO 法人 日本ウェルネット
 NPO 法人 八王子市レクリエーション協会
 NPO 法人 ニューイング
 NPO 法人 八王子チャイルドライン
 NPO 法人 らいふねっとMOE
 NPO 法人 らいふ舎

情報ボランティアの会（八王子）

NPO 法人 八王子ワークセンター
 NPO 法人 めじろむつみクラブ
 ゆうやけの里・地域福祉フォーラム
 NPO 法人 くるみ
 NPO 法人 あげぼの会
 NPO 法人 ケア・プレイス はなでんしゃ

<個人会員（敬称略）>

春本 高夫 牧野 一三
 高橋 光男 坂元 芳彦
 松浦 修 植村 昇

